

# 上尾市学校施設更新計画基本計画地域説明会でいただいたご意見・ご要望及びそれに対する市の考え方(回答)

## 1. 上尾市学校施設更新計画

上尾市教育委員会教育総務課

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	説明会	・文科省が決めたから、総務省が決めたからと押し付けてはいけない。	<p>本市では、急増した児童生徒数を受け入れるため、昭和40年代から50年代にかけて集中して小中学校の建設を進めてきましたが、約50年が経過した現在は、施設の老朽化が進んでいます。また、児童生徒数は、建設当時と比較すると、現在は半数程度の約1万6千人まで減少し、クラス替えができない学年がある小規模校が点在するなど、学校間の規模に偏りが生じています。</p> <p>そして、教育のICT化など建設当時とは大きく変化した授業の形態に対応し、また熱中症やコロナ対応など、時代に即した最新の教育環境の整備が求められています。</p> <p>このような中、今後、孫の世代までの長きにわたって「持続可能な教育環境づくり」を推進するためには、建物の経年劣化による学校の更新に併せて、最新の教育環境を整備することが求められています。また、学校の小規模化などの時代の経過により発生した諸課題についても、この更新のタイミングで全的に解消させる必要があり、教育と行財政の両方の観点から、35年という長期的な視点をもって本計画を策定しました。</p>
002	平方公民館	説明会	・(ケース①899億円とケース②725億円との)174億円の差、年間5億円が無駄なのか重点的に考えていただきたい。	
003		説明会	・総務省からの2014年の指示、行政経営部の考えがなぜ入っているのか。	
004	原市公民館	アンケート	・コスト削減の計画だけに、焦点が合わせられており、どのようにして教育の質を維持するのか、その上の適正人数を考えた上でのコストシュミレーションを考えて頂きたい。	
005		説明会	・お金がかかるから統廃合に見える。	
006	上平公民館	アンケート	・この計画の背景にある、児童生徒数の減少、施設の老朽化などと厳しい財政状況を考え併せると縮小せざるをえない。	
007		説明会	・どうしてこのような計画が出てきたのか。市民からの要求ではない。	
008		説明会	・長寿命化して、その間に考えたらどうか。	
009	大石公民館	アンケート	・施設の更新の必要性、人口減少からこの問題が発生したのでしょうか。教育にお金をかけられるように、子供たちのために税金が使われるようにと願わずにいられません。この方向は全国的なものなのか。それで動いているのでしょうか。	
010		説明会	・説明は、お金がないからがまんしろと聞こえる。	
011	大石公民館	説明会	・経費を優先して計画をたてている。子供・保護者・地域の声が欠けている。	
012		説明会	・川越市、狭山市、所沢市にはこのような計画はない。住みたいまち3位の上尾市は人口増も見込めるのに、なぜこのような計画を立てたのか。	
013	大谷公民館	アンケート	・お金がないから、子どもが減るからという理由で、いわゆる周辺校を無くしてしまうというのは、冷たい施策だと思います。上尾市の中心に大規模校が集まり、人口が増え、周辺地域の人口が減っていくような過密化と過疎化を進めてしまうような心配があります。	
014		説明会	・説明資料に「身の丈に合わせた」との表現があるがどういう意味か。	
015	平方公民館	説明会	・誰のための統廃合なのか。全体の中で学校が標的か。	<p>本市では、すべての公共施設を対象として、効率的で効果的なマネジメントの実施により質と量の適正化を図り、安心・安全で持続可能な公共施設の維持の実現に取り組んでいるところです。</p>
016		説明会	・コスト削減のために学校が被害者になっていないか。	
017	上尾公民館	説明会	・先生方から要望を聞いたのか。	<p>本計画の策定に当たっては、関係部署の職員で構成される「上尾市学校施設更新計画策定委員会」及び「上尾市学校施設更新計画策定作業部会」を平成29年度に組織し、委員会は18回、作業部会は26回の会議の中で協議を行い、計画(案)の検討を進めました。</p> <p>市民からの意見聴取としましては、児童、生徒、保護者、教員及び未就学児の世帯へのアンケート調査や、公募市民等によるミーティングの開催、自治会長、PTA、学校関係者及び有識者による懇話会の開催など、幅広く意見を伺いながら、令和元年12月に「基本方針」を策定し、基本方針をベースに「基本計画(案)」の検討を進めてきました。</p> <p>「基本計画(案)」については、上尾市教育委員会定例会において、令和3年1月と令和3年4月に協議を行い、令和3年5月の市長以下で組織される上尾市個別施設管理基本計画等評価委員会での承認後、令和3年5月の上尾市教育委員会定例会において議案として提出し、議決をいただいた後、正式に市の計画となりました。</p>
018	原市公民館	説明会	・この計画は市政全体の中で検討をされたのか。6年、8年、10年で変化があると落ち着いて勉強ができるのか。	
019	大谷公民館	説明会	・5月以前は市HPで基本計画(案)だったものが、急に案という文字が消えた。	
020	原市公民館	アンケート	・優先度設定の指標のひとつに児童1人あたりのコストを使うのは問題です。パブリックコメントの答えがないので。	<p>様々な施設との対比ができるように、一般的な価値基準として一人あたりに掛かるコストを用いました。</p>
021	上平公民館	説明会	・40年後のことを言っても始まらない。学校の状況を診断し、学区を今の図で書くとわかる。	<p>本計画では、各学校のハード面とソフト面を評価した一覧を掲載しております(23頁)。</p> <p>なお、ハード面では、残耐用年数、劣化度、耐久性について、ソフト面では、延べ床面積当たりの児童生徒数、学級数割合、児童生徒当たりのコストについて得点化して評価しております。</p>
022	大谷公民館	説明会	・老朽化は学校毎に違う。具体的な数値を出したほうが良い。	
023	平方公民館	説明会	・30人学級のシミュレーションが必要である。	<p>今後、検討してまいります。</p>
024		アンケート	・35人学級から30人のコストシュミレーションも必要である。	

## 2. 計画の進め方

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	説明会	・計画の進め方として、各地域で公聴会を開催するべきである。教育委員会の説明ではまずい。	地域説明会でいただいたご意見・ご要望、今後の自治会連合会への経過報告や9月以降に開催を予定している小中学校保護者への説明会などを通じて、再編案の検討を進めてまいります。また、未就学児保護者への周知や意見聴取の方法につきましても、検討し実施してまいります。見直しを行った再編案につきましては、再度、地域説明会を開催するなどし、市民の皆様への周知及び説明を行ってまいります。なお、今回いただいたご意見やご要望を参考に、周知や意見聴取の手法についても幅広く検討し、実施してまいります。
002			・ぜひ、今の子どもたちの声も吸い上げてほしい。	
003		アンケート	・多方面からの意見をよく聞いて児童生徒のことを考えた方針を策定してほしい。	
004			・地域や保護者の意見、又先生たちの意見をきいてほしい。地域の中心である学校がなくなるというのは、とても大変なことだと思います。第一に子どもたちのことを考えて下さい。	
005			・父母の意見を何回かに分けて、じっくり聞いて下さい。	
006	平方公民館	説明会	・子供がいるが10年後には卒業なので当事者意識がない。幼稚園、保育所に説明するのか。	
007			・学校で、教職員や保護者の意見を聴かないのか。	
008			・これまで全く説明がないままになっている。見直しがありうるのか。現場の声を聴いてほしい。	
009		・意見をよく聞いてすすめてほしい。反対が多ければやめてほしい		
010		・学校説明会の前にきちんと資料を全戸に配布して、質疑や意見交換をメインの時間にして開催してほしい。学校説明会も、平日だと参加できる父母が少ない。平日と休日両方やってほしい。学校説明会→今回のような市民説明会はもちろん必要で、学校説明会を開いただけで、市民同意と思わないで下さい。		
011		・それぞれのエリアの課題の違いがあるので、その機会を可能な限り、設けて欲しい。		
012		・市民がなによりも気にしているところは、細かいところはさておき、やはり通学距離と学校規模だと思います。安全かつ現実的な通学と、ひとりひとりに行き届いた教育が可能になるとはどうしても思えません。今後、各学校に焦点を当てた具体的な人数、通学路、通学手段等のシミュレーションを、早い段階で行って協議に盛り込むことが重要と考えます。協議年数が意外と短いので、「詳細はこれから」という対応では間に合いません。周知活動も強化し、市報等にも載せて頂きたいです。まだほとんどの方が知らないと思います。		
013		・もっと地域の人々の声を聞いてください。(現場の先生方も含めてお願いします。)		
014		・各小学校でやる説明会には 保護者だけでなく地域住民も参加できるようにして欲しいと思います。資料の充実・情報公開をして下さい。		
015		原市公民館	説明会	・高校生や中学生の生徒会の意見を聴いてほしい。
016	・あくまで計画ということで、質問に対しても具体的に解答できないのは仕方のないことだと思います。ただ、今回の住民の意見は大切に計画だけが先走りしないようにしていただきたいです。今後も多方面で説明会が開催されることを期待します。			
017	・全児童全PTA、住民、全教師にアンケートをとり調査をすべき。もちろん モデル校の小中一貫校も、この地域にいない。住民の意見をちゃんと聞くべき。今後学校で説明会をするなら、今日みたいな話では全くわからないのもっと具体的に、数値をだして、資料をだして説明すべき。			
018	アンケート		・原市地区11区それぞれの区で説明して頂けたら、地区の方々も安心していただけるのではないのでしょうか。	
019			・総論は皆賛同と思うので各論(特定地区例えば8,9区)でのもっと細い説明会が必要であると思う。	
020			・説明会を回数を重ね、住民が納得する迄実施すべきである。	
021			・地域の意見を反映してほしい。	
022			・様々な反対意見で、大変とは思いますが、地域の声を聞いて進めていただきたいと思います。言葉だけの回答はいりません。	
023	・次の説明会をお願いします。			
024	上平公民館		アンケート	・本日の参加者以上、未参加者を含め、納得が得られるよう、説明の場をつくって下さい。
025		・色々な条件で統廃合(案)が出た現実だと思います。しかし市民の声が反映されない計画は、心ない計画であり諸問題が出て来ると思います。市民、保護者、子供達の声、教育関係者の声を十分反映する、上尾は素晴らしい計画が作られたと日本のモデル市になるよう、上からの諸事情だけの押さえつけ、で決まる事のないよう重ねてお願いします。		
026		・市の情報発信がわかりにくい。パブコメの記事も小さい。		
027	大石公民館	説明会	・各学校の保護者だけでなく、卒業生、地域住民の意見も聴いてほしい。	
028			・幼稚園にも広く周知したほうがよい。	
029			・学区毎の地域説明会を開催してほしい。	

030	大石公民館	アンケート	・引き続き、丁寧な説明をお願いします。本日は大変良くわかりました。大変だとは思いますが、今後も地域のためよろしくをお願いします。未来を担う子どものため、まだ産まれていない子どものため、未婚の若い人が出席されていませんでしたが、そういった世代の方々の考え(子どもをつくろうか、結婚しようか考える世代の考えや思いもくんでください。)未来の上尾を築く世代の意見をたくさんすいあげてすばらしいものをつくってください。影ながら、私も若い娘をもつ親として応援しています。		
031			・説明会を学区ごとに行ってほしい。		
032			・学校がなくなってしまう現実を具体的な事として、各学校ごとに説明会をひらくようなていねいな対応が大事だと思う。皆の納得いく計画にしてほしい。		
033			・はじめてこのような説明会に参加したが、いかに住民の声を大事にして、声をきいてきたかと思うと、とても不十分だったのだとわかった。これから、このような会を年に何回、と決めて、住民の声をきく会をたくさん設けてほしい、と思った。そして納得できる計画を進めていってほしい。		
034			・統廃合ありきで話をすすめないで欲しい。市民の声をよく声を聞いて提案して欲しい。市の教育予算をもっとふやして欲しい。子どもは「社会の宝」という観点で学校づくりを考えていきたい。		
035			・各学校区を含め、地域での「市民の声を聞く会」(説明会ではなく)を細めに開催してほしい。		
036			・もっと地域住民の声を聞いて、また検討してほしい。		
037			・高齢者の意見ではなく、働く世代、若い親達の意見を重視すること。		
038			・学校統廃合・学区編成に関しては子供達の意見・考えも取り入れるようにして下さい。		
039			・学校ごとの説明会について多くの保護者が参加できるように、何かの学校行事に行うような工夫も必要。		
040	・さまざまな立場の方がさまざまな意見を出し合うことの大切さを改めて感じました。よりよい学校づくり、住みよい上尾づくりのために、活発な話し合いの場を設けていって下さい。				
041	大谷公民館	説明会	・この計画はどのような過程でつくられたのか。決定事項ではないのか。できるだけ多くの意見をくみ上げるような説明会を開催してほしい。		
042			・現場の先生にも意見を聞いてほしい。		
043			・学校の卒業生や地域の人にも説明してほしい。		
044			・計画の認知度が低い。幼稚園、保育所、地域など幅広く。		
045			・今後も説明会を開いてくださると嬉しいです。		
046		アンケート	・市民への説明会、大変ですが、やって頂けるととても良いとおもいます。市の広報で計画や説明会について言っていたのに「知らなかった」と言う人が多くてびっくりです。市民にも問題ありです。でもそれでも行政はみんなについてなければならない。大変ですけどがんばって下さい。(忍耐!)より多くの方の意見をきくことはとても大切です。(視点が広がるので!)こまめな情報発信、細やかな意見収集、長期的視点に立って未来にむけてがんばって下さい。(世の流れとして大人が再び学びなおすことが見直されています。川口の夜間中も高れいの方、外国せきの方がたくさんでした。みんなが学べる場所も欲しいです。)		
047			・時間が不足。説明会は何度でも。		
048			・もっと地域説明会を開いて下さい。(町内会、学校別等)		
049			・説明会をもっとひらく。		
050			・もっと市民の声や意見を、聞く場や方法をとってほしい。		
051	原市公民館	説明会	・説明会の意見を、具体的にどのように検討・反映していくのか。	教育委員会だけではなく、庁内に横断的な検討組織を設置し、地域説明会等でいただいたご意見やご要望について、テーマを絞って議論し、具体的な解決策を検討してまいります。	
052	平方公民館	アンケート	・お金がかかるから統廃合すると思えません。子どもの教育についてどうすべきかとの真剣な検討した結果の計画とは思えません。基本計画は変わりうる、市民の意見・協議会で出た意見を反映することでしたので、その点、よろしくお願いします。		
053	大谷公民館	アンケート	・計画の見直しとか意見を聞く機会など、なしくずしになってしまうのではと心配している。		
054			・各地で開催された際に出された質問や意見をぜひ反映して頂きたい。		
055	上尾公民館	説明会	・プロセスを市民に対しオープンに。		
056			・この計画は、市民全員が知るべきもので、もっと周知を図るべき。		
057	大谷公民館	説明会	・市民全員が計画を知るべき。情報提供してほしい。		
058			・教育委員会だけではなく、他課と連携してほしい。		
059	大石公民館	アンケート	・各地域説明会で出された、参加者の発言を、そのまま市のホームページ広報で発表してほしい。		会議録につきましては、完成出来次第、教育委員会Webサイトに掲載いたします。



060	上尾公民館	説明会	・教育委員会では、実施計画の議案を取り下げたが、どのような条件で再び上げるのか。	再編案の見直し後に実施計画の策定となります。
061	平方公民館	説明会	・検討協議会に現役の先生をメンバーに入れてほしい。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
062	平方公民館	アンケート	・地域による、思いの差がある。1step～2stepでの意見の集約をスムーズにお願いします。	
063			・学校ごとの説明会では各会場のQ&Aを出して下さい。	

### 3. 児童生徒数推計

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	説明会	・子供の数は2000年以降横ばいである。なぜ減ること前提の計画なのか。	本計画では、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口の中位推計を参考に児童生徒数の推計を行っております。地域創生総合戦略の将来展望人口の推計や国立社会保障・人口問題研究所で公表する高位推計等を分析し、様々な視点から児童生徒数の検証を行ってまいります。
002			・子供が減る根拠が信用できない。	
003	平方公民館	説明会	・人口減少というが、今回の国勢調査では上尾市は増えている。	
004	上平公民館	説明会	・議員の議会報告を読んだ。人口の推移が総合計画と違う。	
005	大谷公民館	説明会	・富士見小と鴨川小の2030年の将来人口推計の減少率が高い(20%以上)のはなぜか。	
006			・富士見団地地区は老人ばかりだったが、戻りがあって最近新しいマンションができています。減少は解せない。	
007			・国勢調査では人口、世帯数は増えている。鴨川小・南中の学区には、住宅がたくさんできています。人口が増えるのに学校が近いということは重要である。	
008			・将来展望人口は重い意味のある数字、表である。平方幼・小がなくなり、若い人が住むのか。	
009			・上尾市の人口は減っていない。特徴を生かした施策を行えば子供は減らない。	
010			・上尾の人口は減らない。上尾は東京圏に近い。子供が育てやすければ減らない。	

### 4. 学校規模

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	説明会	・上尾の現状はちょうどよいのではないかと。	本計画では、『適正規模』として12学級から18学級の整備を進める方針です。通学区を考慮すると、一部の学校では準適正規模である24学級整備の想定もありますが、基本は小学校では1学年2から3学級、中学校では1学年4から6学級とする方針です。学校ごとの再編(案)においては、小規模校や大規模校が発生しないようにコストシミュレーションをしております。適正な規模とすることは、学校行事の活性化や部活動の種類の増加、人間関係の多様性を図ることができるというメリットがあります。適正規模の範囲内での学校規模を目指すため、1つの学校で1学年1学級規模となるような整備は現在のところ考えておりません。
002	平方公民館	説明会	・平方北小は小規模だが働きやすい。とてもよい。コロナ禍でできることがたくさんある。	
003			・適正規模でないと全てダメなのか。全国的に6から11学級が多いのではないかと。	
004	原市公民館	説明会	・適正規模の件はどこから出てきたのか。大きすぎるのではないかと。	
005			・小規模はよくないという話であるが、いいところがある。	
006	上平公民館	説明会	・クラス替えできることは重要なのか。	
007			・大規模校の解消を優先してもらいたい。	
008			・小規模校は、体育館や特別教室を制限なく使えるが、大規模校では使用に制限がある。	
009			・小規模校のよさを認めてもらいたい。	
010			・子、孫が上平北小に通った。小さいが良かった。	
011			・適正規模が良い。小規模は困るとの話がある。	
012			・小規模校より大規模校のほうが弊害が多い。	
013			アンケート	
014	大石公民館	説明会	・クラスが少なく、高校に行って戸惑うと思う。大石南小が少なく、大石小が多いことは不公平である。部活動においても差がある。学校を選択することが可能か	
015			・大規模校のデメリットが説明資料に出ていない。	
016			・クラス替えができる学級数のメリットは何か。そんなに重要ではないのではないかと。	
017			・小規模校、大規模校の課題はわかったが、切り捨てる施策で良いのか。	
018			・35人学級を30人学級にすると、18学級超えてしまうのではないかと。	
019			・大石小中の大規模を解消してほしい。	
020			・平方北小はひとクラスしかないのでは通わせたくなかった。クラブは少ないし、委員会活動を引き受けることになる。	

021	大石公民館	アンケート	・大石南小中の人数の少なさとクラスの少なさが困る。義務教育で隣接する大石小中との人数差は不公平です。すぐにでも、統廃合するべき。できないのであれば選択制を持たせて公平に教育(勉強、運動)をさせてもらいたい。大人の事情で子供を不公平にしてもらいたくない。
022			・大規模学校になってしまったら、いじめや学力の低い高いの差が出てしまうのでは？
023	大谷公民館	説明会	・学校統廃合により、マンモス校ができるのではないか。
024			・800人以上いると学校が荒れる。親が見廻る時代があった。

## 5. 少人数学級

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	説明会	・誰ひとりこぼさない、大切に育てていく、1クラスの児童数を減らし個性豊かな教育の視点をもってほしい。	本計画では、国の法律に基づき、小学校は35人学級、中学校は40人学級を前提にしております。
002			・1学級の児童数を20人とか欧米並みにするべきである。	
003		アンケート	・基本的に、児童、生徒数の将来的に続く減少を、児童生徒誰一人とり残さない視点、ゆき届いた教育、個性を尊重し国の主権者に育てる教育にするため、一学級あたりの定員を欧米なみ、二十人程度にチェンジするよい機会と考えて、計画そのものを抜本的に考え直してほしい。	
004			・統廃合により、子ども教育面で問題が多いと思う。そちらをしっかりと、把握してほしい。財政的な面だけ考えた計画でなく、教育にたずさわる人たちの意見もしっかり聞いて子どもたちを豊かにする教育をめざす上尾市であってほしい。まずは35人学級、少人数学級をめざし子ども達にいき届いた教育をめざしてほしい。	
005			・机があるとよかったです。少人数学級(20人)を大切にしてほしいです。	
006	平方公民館	説明会	・パブコメが多かった少人数学級を望む。	
007			・私たちは30人学級の署名活動をしている。もっと少ないほうがきめ細かい教育ができる。	
008		・国は30人学級を目指している。少ないほうがきめ細やかである。上尾独自でやれば、若い人が上尾に来る。		
009		アンケート	・クラスの人数をへらして下さい。35人学級→30人学級→25人学級→20人学級。通学路が長くなったら子どもは危険。今のままの33学校でいい。子どものことを一番に考えて下さい。子どもにお金をかけて。もっと市民にこの計画があることを知らせて下さい この計画を知らない人が多いと思う。	
010	・少人数学級を早く進めて欲しい			
011	原市公民館	説明会	・コロナ禍で、親子・先生も大変である。少人数学級は大切である。	
012		説明会	・1学級35人は多いと思う。	
013		アンケート	・伊奈に住む、過去20年以上上尾市内の小中学校で勤務した者です。勤めた学校が亡くなるのは大変寂しいことです。児童数が減るからといって、机上の数合わせで統合廃校というのは違うと思います。反対です。小1の生徒が遠くまで歩く問題とか800人程度の生徒数は学校規模として決して少なくない、むしろ多すぎる学級数だと思います。少人数学級で効果が充分出るのであろうという時に統合は絶対に反対です。校長会とか各学校の職員会議とかPTAで話し合うとか、もっと多くの市民の意見を聞いて下さい。	
014		アンケート	・35人が30人になってほしい。	
015	上平公民館	説明会	・少人数学級実現の良い機会である。	
016			・ヨーロッパは20人学級である。国が言うからではない。	
017	大石公民館	説明会	・35年後に1クラス何人になるのか。学級数いくつになるのか。	
018			・子供たちが主体的に学ぶことを考えれば、少人数学級である。	
019			・GIGAスクール、eラーニングの面から、少人数学級は効率的である。	
020		アンケート	・30人学級を基にして計画が必要。	
021	大谷公民館	説明会	・少人数学級に国が舵をきった。30人学級も視野に入れるとの話もある。	
022			・少人数学級では子供は生き生きしている。先生は教えやすい。	
023			・人数が多いと給食の配膳で廊下を使っている。	
024			・ひとつの教室に多様な子供がいる。ひとりでも足りないし、補助員がいても足りない。	
025			アンケート	・少人数学級を今こそ、コロナ禍で必要と感じるコロナ感染は、人の出入りが多い場所です。ウイルスの変異はこれからも続くと思います。命を大切に上尾の町づくりの為にこの案は白紙にもどしていただきたい。
026		・少人数学級の考え方があまり出ていない。		

## 6. 学区編成

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	原市公民館	説明会	・統廃合の前に学区調整の考えはないのか。	現在は、既存施設の教室数で受け入れ可能かどうかの判断を行い、学校を選択できる区域を設けるなど、通学区域の調整に関する取組を実施しております。 今後においては、学区を調整してもなお学校間に差がある場合には、適正規模化の推進のための学校再編を行うこととなります。その場合は、学校選択区域の拡大や指定校の変更など、通学区域の調整も含めて実施することを想定しております。
002	大石公民館	説明会	・これまで適正規模の学区編成をやったことなかったのではないかと。	
003			・大石地区は大規模校と小規模校が混在しているという課題がある。学区調整、学校選択制など柔軟なことを考えてもよいのではないかと。	
004			・大石は大規模校、小規模校両方ある。うまく配分すればよいのではないかと。	
005			アンケート	

## 7. 通学距離・通学路

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)	
001	上尾公民館	アンケート	・広いエリア 平方、大石、原市地区などの大幅再編に伴う、通学手段を検討されているのか知りたかったです。	本計画では、実際の通学距離として「1.5kmから2.0km以内」を徒歩通学の目安としています。 学校再編により、徒歩通学の目安を超える場合、通学手段として、小学生はスクールバス、中学生は自転車を想定しており、地域の皆様と協議を行いながら検討を行いたいと考えております。 また、徒歩通学における児童生徒の安全性については、地域の課題を抽出し、関係部署との連携を図りながら効果的な対策を検討してまいります。	
002	平方公民館	説明会	・下校時のパトロールをやっているが、スクールバスになれば声掛け、あいさつもなくなる。会話がなくなるのはさびしい。人間(教育)関係の原点である。		
003			・歩いて通える範囲ということは重要である。		
004			・統廃合で、上宿地区から通うと相当歩かなくてはならない。		
005			・地頭方は道が狭い。学校が遠くなり、子供の安全が大事である。		
006			・統合しても子供たちが安全に通学できる配慮を優先的にしてほしいかな。		
007			アンケート		・スクールバスの導入はよい方法だと思う。
008			・低学年(小学生)の登校が長くなり、交通事故対策も必要。		
009			・スクールバスの導入は考えていますか？		
010			原市公民館		説明会
011	・子供の通学が心配である。これ以上距離が長くなったら安全は守れない。				
012	・通学距離が長くなると、起床時間が早くなり、授業にも影響がでるのではないかと。バス停の場所も問題である。				
013	・バス通学を経験したが、問題は停車する場所である。				
014	・瓦葺の東大宮付近から原市南小は遠い。				
015	・統廃合で、瓦葺小436人が踏切を渡ることになる。線路内で人身事故があると渡れないこともある。				
016	アンケート	・瓦葺の大宮よりから→学校へ通学班早く集まり、時間もかかるし危険→学童へ→家へ帰る→時間がかかるいろいろな時間があるかどう通うのか。			
017	上平公民館	説明会	・小学校が遠いと1年生は無理である。		
018	大石公民館	説明会	・スクールバスで通えればよいと思う。		
019			・子供たちが歩いて通えるということが大事である。		
020			・学区が広いと安全性が保障されない。リスクも高まる。		
021			アンケート		・統廃合により、学校が遠くなり、通学時間が長くなるのは困るし危険なので、バスを是非導入してほしいです。避難所としての役割もあるし、私は学校を減らすことには反対の立場ですが…ずっと上尾市で生活してきました。今後更に良い市になってほしいです。上尾市の中心に学校が集まって、周りが過疎化するという意見がありました。市の方針が、とても同意できます。市の皆さん大変だと思いますが、住民の意見をきいて色々な角度から考えてもらえたらと思います。
022	アンケート	・通学に遠い家の子供の安全が不安(低学年など)			
023	アンケート	・4年前、子供のことを考え、大石南小、大石南中が近くにある家を買いました。寝耳に水の話で驚きました。合併後、通学距離が大幅に遠くなるので、そのあたりを考慮して頂けるとありがたいです。			
024	大谷公民館	説明会	・鴨川小が統合した場合、富士見小までの距離は2km以上となる。この距離を約10kgの荷物を持って通学するのは子供に負担が大きすぎる。		
025			・通学路の距離が長くなる対応のひとつがスクールバスというのは、発想が安易すぎる。		
026			・通学路の問題、安全性が確保できるのか。		



027	大谷公民館	説明会	・スクールバスは上尾の交通事情を考えているのか。大谷小学校の道は狭い。
028			・この辺り(大谷小)は大通りもあり事故が多い。子供が事故にあったらどうするのか。スクールバスでは子供たちの笑顔が見れない。自転車保険はどうなるのか。
029			・教科書5kgの他に、サブバック、水筒、弁当、体操着など荷物が多い。
030			・安全安心を担保した計画にしてほしい。
031		アンケート	・バス通学を小学生に強いるのは、机上の計算だけで、子どもの事を考えていないと思う。

## 8. 学校施設

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	アンケート	・老朽化した学校を優先的に改修して、子供たちに安全で快適な学校生活をプレゼントしたい。	鉄筋コンクリートの校舎などは、使用年数を最大15年伸ばすことが可能ですが、延命するにあたって、改修費用がどれくらい発生するのかそれぞれの建物の状況によって異なります。ケースによっては、改築費用の6割程度かかる場合もあります。 多額の費用を投資しても、結果として15年後に改築となると、15年後にはさらに建設費用も必要となりますので、トータルコストとしては高くなります。 ただ単に、耐用年数が迫るから長寿命化を行うのではなく、長寿命化するかどうかについては、各学校のコンクリートの状況や費用対効果を見極めて行う必要があります。 建物の改修や改築にあたっては、地域や保護者の皆様の意見を伺いながら進めてまいります。並行して最新の教育環境の整備も行ってまいりたいと考えております。 なお、コストシミュレーションでは、富士見小学校のオープン教室の校舎を想定してコストを算出しております。
002	平方公民館	説明会	・現在市内に2校あるオープンスタイルの学校を増やすのか。このモデル校の評価は。メリット・デメリットが出されていないのはおかしい。	
003	原市公民館	説明会	・新しい学校は改修か新築か。	
004			・20人学級だとクラスが足りなくなる。	
005	上平公民館	説明会	・学校施設の老朽化は深刻である。建設時から考えておくべきことである。	
006			・今後、富士見小をモデルとしてつくっていくのか。セキュリティがなっていない。	
007			アンケート	
008	大石公民館	説明会	・建て替えではお金がかかるので、国から補助金等引き出し市財政を圧迫しないようにしてほしい。	
009			・木造校舎を考えているのか。新しい土地に建設することはあるのか。	
010			・ICT化が進み機が狭い。1㎡はほしい。その机を置いたら教室が狭くなる。	

## 9. 地域拠点

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)	
001	上尾公民館	アンケート	・義務教育の小・中学校時は地域の人達に見守られ、声かけられて、健全な子供たちに育っていくのだと思います。よくよく考えて、実行して下さい。	再編に伴い空きが生じた学校施設につきましては、地域の皆様の意向を踏まえながら、それぞれの地域のスポーツ・文化・交流の拠点として、防災機能を含めて有効活用を広く検討してまいります。	
002	平方公民館	説明会	・コミュニティの崩壊を危惧している。		
003			・小学校と公民館の複合施設、小さくてもよいから充実した施設があれば人口は増える。		
004	原市公民館	アンケート	・教育の為に何が必要か考えて下さい。学校は地域の中心です。もし無くした時の事を考えると地域コミュニティーへの悪い作用があると思います！		
005			・地域がなくなるのではないかと。		
006			・子供が減ってどうしようもなければ別だが、地域コミュニティーのために学校残してほしい。		
007	大石公民館	説明会	・学校はまちづくりの根幹となる。学校が近いことは選択肢になる。		
008			・近くに学校がないと、魅力のあるまちづくりにならない。		
009	大谷公民館	説明会	・学校は減らさないようにしてほしい。学校は地域のシンボルとして残してほしい。		
010			アンケート		・学校が地域のコミュニティーの中心にあるべき施設だと思う。
011			・地域の学校を残していく方向をぜひお願いしたい。		

## 10. 防災拠点

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	アンケート	・小学校、中学校は避難所となっていますが統合されたらどうなりますか。是非残して欲しい。	再編に伴い空きが生じた学校施設につきましては、地域の皆様の意向を踏まえながら、それぞれの地域のスポーツ・文化・交流の拠点として、防災機能を含めて有効活用を広く検討してまいります。
002	平方公民館	説明会	・平方小より平方東小のほうが土地が低い。	
003			・平方は荒川が近く危険性がある。避難所機能を残してほしい。	
004			・統廃合により、避難所はどうなるのか。	
005	平方公民館	アンケート	・平方小の防災拠点としての大きな役割を考慮すべきである。地震等の地域の避難所、水害にも使えるように改造する等。	
006			・災害が起きた場合の避難場所は変わるのか。	
007	原市公民館	説明会	・避難所が少なくなる。	
008			・現在、原市地区は避難所として十分ではない。	
009	大石公民館	説明会	・防災拠点の大石南小がなくなる。いかに短時間で安心安全な場所に移動できるかが大事である。	
010			・藤波地区から大石中はかなり遠い。避難所体制をつくってほしい。	
011	大谷公民館	説明会	・避難所をどうするのか。今でも不十分な点が多い。	
012			・南中は水害時に避難所開設できない。継続して使用するのか。	

## 11. 学童

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	平方公民館	説明会	・学童保育所の予算は入っているのか。NPOとの協議はしているのか。	小学校が統合された場合、統合前の既存の各小学校の学童入所児童が入所できるよう、関係機関と調整を図ってまいります。 なお、学童保育所の整備費用については、学校施設更新費に含まれておりません。
002	大谷公民館	説明会	・学童について、統合した場合大規模となる。対応はどうなるのか。	
003			・働く女性が増えている。学童の充実をどう考えるのか。	

## 12. 跡地利用

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	平方公民館	アンケート	・空いた建物や敷地を、上尾市の発展するために役立ててほしいです。	再編に伴い空きが生じた学校施設につきましては、地域の皆様の意向を踏まえながら、それぞれの地域のスポーツ・文化・交流の拠点として、防災機能を含めて有効活用を広く検討してまいります。
002			・統合になった場合、今ある建物はどうするのか。	
003	原市公民館	アンケート	・跡地利用等、無計画部分が、多かったように思う。策定計画自体が、時期尚早だったのではないか。	
004			・学校跡地の利用法や地域コミュニティの今後についてもきになる所。	
005	上平公民館	説明会	・旧地権者の方々の好意・善意により土地を提供していただいて、学校ができた経緯がある。好意・善意をどのように考えているか。	
006	大谷公民館	説明会	・廃校の建物を残すのか。	

## 13. 学校ごとの再編(案)

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	平方公民館	説明会	・150年の歴史のある平方小学校をつぶしてよいのか。	学校ごとの再編(案)は、コストシミュレーションに基づき検討し、各学校の更新の方向性についてお示したものでございまして、市の決定事項ではありません。 こちらの再編案については、各地区自治会や7月の地域説明会等でいただいたご意見やご要望を十分考慮したうえで検討し、必要な見直しを行ったうえ、再度お示したいと考えております。
002			・平方小がなくなることは認められない。どこが地域コミュニティの核になるのか。	
003			・学校問題はまちづくりと直結している。平方小は地域の拠点である。平方小を残す方向で。	
004		アンケート	・東大宮駅に近い地域で人口がふえている。上尾駅の近くは更新しているのに東大宮近くの地域をへらすのはおかしい。	
005			・原市地域の学校統合計画には、反対です。宇都宮線のふみきりをまたいでの統合は、絶対にやめるべきです。	
006			・明治からの150年の歴史ある学校は是非残すべき(平方の中心にあり通学しやすい)。町づくり協議会として「住み良い平方を！」を目指し活動中。今後若い人達が住みたくする町にと進めたいがそれが逆行する動きとなる。	



007	平方公民館	アンケート	・平方小をなくさない。30人学級の実現を早急にその後に統廃合を検討すること。	
008	原市公民館	アンケート	・市や市教委とケンカをしたい訳ではないんです。子どもを思っ出る案ではないんだらうと思うところばかりです。2年前だったか、埼玉建設新聞に尾山台小他小規模校の統廃合の記事が出ていました。駅近で立地はサイコーなので、学校の廃校については賛成できません。上尾のはじっこで、何もなくなってしまっは、人集まりませんよ。尾山台小はとて小さい学校だけど、尾山台団地の方、八区の方、とても良い方ばかりで学校運営にとて協力的です。小規模クラス1人1人に目が行くので私や周りの人々には好評です。	
009			・学校の配置バランスを見ても、平方小を残し、再編や建物更新を検討して頂きたい。 2kmの配置を考えても太平中、東小ではなく、平方小を中心として小中学校の再編をすべきだと思います。	
010			・平方地区の平方小は明治5年の学制発布の翌年の明治6年に開校された小学校だけに、この再編でも平方小学校は残す方向で考えてもらいたい。	
011			・上平地区の統廃合は13年先である。先の話を決める必要はない。	
012	上平公民館	説明会	・上平北小が廃校になると、心のふるさとがなくなる。	
013			・上平北小が吸収されることは問題があると言われている。	
014	大石公民館	説明会	・平方北小は、平方小と平方東小が統合した後に統合する。児童の学力面、精神面考えているのか。	
015			・大石中と大石南中の合併はマイナスになると思う。学区が広く、安心・安全が保障されていない。	
016			・地域から様々な課題があるので、検討すると案は変わると思う。	
017			・大石南小学校がなくなることを知りびっくりした。下のきょうだいもいるためすごく心配である。同居という条件がなければ、勤め先も遠いため、上尾に住む必要がなくなる。私たちのような働く世帯が来たいと思わなくなってしまう。	
018		アンケート	・大石南小には、市街地の学校では少なくなっている自然(畑も含めて)が、まだ残り、教育環境としては貴重な場所です。周辺校の学校の存在価値はそんなところにもあります。なんとか、今の学校を存続させながらの方法を考えていけたらと思います。	
019	大谷公民館	説明会	・案にある全てを統廃合しなくてもよいのではないか。	
020			・学校が存続することはあるのか。	
021	原市公民館	説明会	・瓦葺小、尾山台小、原市南小の3校で児童数はどうなるのか。1学級35人とした場合、学級数は。	瓦葺小学校と尾山台小学校、原市南小学校の再編案では、原市小学校との通学区域の調整を考慮しました。3校の再編時の児童数と学級数は、839人、24学級と見込んでおります(1学級の人数は35人)。
022		アンケート	・原市地域は小学校が3校統合したら1,000人以上で、マンモス校になる。これには父母として反対。だれも、この地にマンモス校はいらないと思っている。	
023	原市公民館	説明会	・尾山台小は敷地が狭い。(再編案どおり中学校になり)500人規模の中学生が集うとなると相当狭い、窮屈である。	瓦葺中学校の敷地面積は、約23,000m <sup>2</sup> であり、校庭は約10,850m <sup>2</sup> (校舎北側のテニスコートを除く)となっています。尾山台小学校の敷地面積は、約21,000m <sup>2</sup> ですが、検討した建物の建築面積は、約6500m <sup>2</sup> なので、校舎周りの空地等を差し引いても、瓦葺中学校の校庭と同等程度の校庭を確保できると考えました。
024		アンケート	・瓦葺中の新設校の課題をどう考えているのか?・用地・生徒数・その他	
025	上尾公民館	説明会	・大石南小と大石小では、計1,000人以上になる。	大石小学校と大石南小学校の再編案では、大石小学校と大石北小学校の通学区域の調整を考慮しました。大石小学校の再編時の児童数と学級数は、840人、24学級と見込んでおります(1学級の人数は35人)。 また、大石中学校と大石南中学校の再編案では、大石南中学校と太平中学校の通学区域の調整を考慮しました。大石中学校の再編時の生徒数と学級数は、899人、24学級と見込んでおります(1学級の人数は40人)。
026	大石公民館	説明会	・大石中は大規模校(現在、1学年300人8クラス、全体で900人)であり、統合でさらに大規模になる。全校集会も移動に時間がかかる。特別教室も音楽室以外エアコンが入っていない。	
027		アンケート	・大石小と大石北小の学区再編があることを初めて聞いた。統廃合を進めるにあたって、既存校についても学区再編問題を抱えていることが分かった。予算35%削減ありきの計画には納得できません。	

#### 14. 小中一貫教育

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	説明会	・小中一貫教育は施設とは別に考えたほうが良い。	学校ごとの再編(案)における原市地区及び平方地区の小中一貫一体校については決定していません。 小中学校が隣接しており、2校分の敷地があることから案として示したところでございます。 本市における小中一貫教育の導入については、今後、先進都市の事例研究や視察の実施、メリット・デメリットの整理、本市小中学校の学校現場の現状把握及び調査・分析を行い、検討を進めてまいります。
002			・小中一貫校は私立ではあるが、上尾市でつくるのはどういうことか。	
003	平方公民館	説明会	・小中一貫校のデメリットを記載していない。データを見せてほしい。	
004			・小中一貫校に反対する。	
005			・平方地区の小中一貫は決まっていない。グランドデザイン提案するべき。	
006			・小中一貫は、1人の校長、1つの校舎、1つの時間割になり、学校が窮屈になり、リーダーシップを発揮できない。	
007		アンケート	・小中一貫校の説明会開いてほしいです。	

008	原市公民館	説明会	・原市小中一貫校のメリットは検討しているのか。
009			・小中一貫について2か所のみ提示となっている。全ての学校を一貫校化しないのはなぜか。
010			・小中一貫校になったら、部活動の時に小学生はどこで遊ぶのか。
011	上平公民館	説明会	・小中一貫校には誰が入学できるのか。入試をやるのか。
012			アンケート
013	大石公民館	説明会	・小中一貫教育について具体的にどのようなものを説明できなければ提案できない。メリット、デメリットが必要。
014	大谷公民館	アンケート	・小・中一貫校の計画だが、小学生と中学生を一緒には無理だと思う。

## 15. プール整備

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	アンケート	・プールの更新の予算をつけず、民間に水泳指導の委託をするという案を説明されていましたが、その場合、各校でのプールの維持管理と委託費でどの位の差が出るのか、気になりました。	プールの整備方針については、水泳授業を民間委託している自治体の調査や視察、施設更新と民間委託とのコスト比較、課題の抽出及び解決方法などの検討を進めてまいります。
002	上平公民館	説明会	・プール民間委託は事故につながる。	
003	大谷公民館	説明会	・市が大きいプールを作らないのか。	

## 16. 給食提供方式

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	平方公民館	説明会	・自校方式の給食は自慢できるものである。子供ファーストで考えてほしい。地域避難所になった際には温かい食事を提供できる。	給食提供方式(センター方式・自校方式等)については、県内他市の調査・研究や、メリット・デメリットの整理、コスト算出など、学校給食の提供方式について検討を進めてまいります。 給食室は、大量調理用の設備で構成されており、稼働に必要な知識や技術を有する者が使用する必要があります。また、細菌検査などの衛生管理も必要です。長期にわたる避難となった場合には、一般家庭に近い設備で調理を行える、家庭科室や実習用の調理室を利用し、温かい食事の提供ができると思われれます。
002	原市公民館	説明会	・小中学校の給食を直営でやるかどうか決めていないのか。	
003	上平公民館	説明会	・学校給食の民営化はあるのか。	
004			・給食は良い。災害時に役立つ。	
005			・自校式給食は素晴らしい。防災に繋がる。	
006			・上尾の学校給食はおいしい。給食室は災害時に役立つ。	

## 17. 市の施策

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	アンケート	・子どもの数が減る、人口が減る、大変だぞー。ばかりでは元気がなくなる子育て世代の負担を大幅に軽くして、子育て世代を呼び込むようにしてほしい。国保の均等割、給食費、教材費などをなくすなど。	今後の人口減少や少子高齢化を見据えて、本市では、地域創生総合戦略を策定し、この戦略に基づき、人口減少の緩和・子育て世代の定住促進に向けた取組を進めております。
002			・別の県から引越してくる場合、やはり学校のことや保育所のことを第一に考えて住む場所を決めます。2km以上だとバスを出すとかの案がありましたが、やはり近い方が選ばれると思います。外部から入る人の事も前向きに考えた計画にしないでほしい。あと、子どもは小学生だけではないので、いかに小さい子、子育て世代を呼ぶかということ、保育所、学校のかきねをこえて考えてほしいと思いました。	
003	上平公民館	説明会	・教育環境の充実とは正反対である。人口減少をおさえるような施策をとってほしい。	
004			・子育てや教育にお金がかかるから人口減少している。	
005			・人口減少の問題ならこれを増やしていく計画や施策をしていくことが学校を存続していける方法につながっていく。そこにこそ市は力を発揮してほしい。	
006	大石公民館	アンケート	・将来展望人口推計で問い 施策の効果 ・どんなことを計画されているのか知りたい ・公民館が6ヶ所、上尾が6村から合併したことと関連しているのか ・6の数字にこだわるのか？公民館が少なく、市民が集まりコミュニティーを結ぶ場が少ない印象がする。 ・少子化対策として、教育子育ての費用がかかり過ぎ。市の子育てに対する予算が少ない。 ・答弁される方々の言い方がもう決っている上に立っている姿勢と感じた 誠実、正直とは思えるものの基本のたたき台として提出したもの、と市民としては考えたい。	
007			・市の少子化計画抜きに統廃合計画は論じられない。市の少子化対策はどうなっているのか。H24年人口統計では上尾市の出生率は1.21全国で1500番目で桶川より低い。	
008	大谷公民館	説明会	・「子育てするなら上尾」だった。若い世代の人口増加を考えてほしい。	
009			・シティセールスを考えてほしい。	



18. その他

No.	会場	受付方法	ご意見・ご要望など	市の考え方(回答)
001	上尾公民館	アンケート	・疑問点ばかり出てきた説明会でした。基本計画は白紙撤回すべきです。	本計画につきましては、学校施設を更新する際の基本的な進め方を示したもので、見直しや白紙撤回することは考えておりません。 しかしながら、学校再編案につきましては、各地区自治会や7月の地域説明会等でいただいたご意見やご要望を十分考慮したうえで検討し、必要な見直しを行ったうえ、再度お示したいと考えております。
002			・市民の立場からみると、財政的な視点からの計画ではなくて、教育的観点からの計画の見直しに重点を置いて欲しい！	
003			・子どものためを思って計画の見直しをお願いします。	
004	平方公民館	説明会	・反対意見が多い。見直しや白紙はあるのか。	
005		アンケート	・見直しを求めたい。	
006		・住民への周知はもちろんです、反対意見が多い今回の統合プランは一旦白紙にして、八千代エンジニアリングなどの外部のコンサルタントにはまかせず、住民の意見主体で、再度計画をし直すべきです。		
007	原市公民館	説明会	・国が少子化や施設老朽化の対応により、お金がかかることから、経費35%削減の話になった。教育委員会だけでこの件に対処できない。市議会も含め、この計画をやり直してほしい。防災、学童保育所、運動会等の事業など様々な問題がある。	
008		アンケート	・基本計画が乱暴な計画で、やり直してほしい。	
009			・白紙にするべきだ。	
010	上平公民館	アンケート	・今回の計画は統廃合ありきでつくられたものとしか考えられません。適正規模を一方向的に設定し、小規模校を統廃合して、そのよさや伝統をなくさないようにしてほしい。今回の計画は急がないで、白紙から市民の声を広く聞いて進めてほしい。	
011	大石公民館	説明会	・説明会での内容を見直すことはあるのか。	
012	大谷公民館	説明会	・マネジメントはお金を考えることである。計画を撤回してほしい。	
013		アンケート	・この統廃合計画は中止すべき！！”子育て、教育なら上尾”といわれる市にしていくために考えてほしい。	
014			・後ろ向きで、市の財布の心配ばかりしている計画に見える。資金調達(税込増、国の補助)を含めて人口増を目指した計画へ見直すべき。	
015			・子どもが安心、安全に通え、学びと学力を伸ばす、その事が第一。この案は全くマイナス！危険、学力は下がる。この統廃合は見直し、撤回すべき。	
016			・白紙にもどして下さい。	
017	・計画をそう急にきめないで。			
018	上尾公民館	説明会	・5月に教育委員会で配布した概要版をなぜ今日出さない。	ご要望をいただきましたので、地域説明会初日の2回目から、「学校ごとの再編(案)」を配布資料に追加しました。
019		アンケート	・実際の統廃合計画(案)をなぜ出さないのか？意味がわからない！	
020	上尾公民館	説明会	・本日、学校教育部は来ていない。不登校の居場所など・・・	地域説明会2日目から、学校教育部長又は指導課長が出席しました。
021	平方公民館	アンケート	・参加者に、多様な意見の人がいます。施設、学務、指導課の内容が混在しています。総務課以外の教育委員会の参加が今後、必要と思います。	
022	上尾公民館	説明会	・教育委員は、文部科学省の適正規模を理解しているのか。事務局は説明しているのか。	本計画については、勉強会を開催し、教育委員に説明を行っております。
023		アンケート	・計画をどこまで、教育委員が理解しているか心配です。	
024	上尾公民館	説明会	・コンサルの委託(八千代エンジニアリング)について、どうにかたちで委託したのか。仕様書は？	本計画は、平成29年7月に市職員で構成する策定委員会や作業部会を設置し、内容の検討を進めてきました。 その後、平成31年3月にふるさと財団の研究モデル事業に申請したところ採択され、学識経験者等からの助言をいただきながら、計画の策定を進めてきました。 研究モデル事業に採択された場合、学識経験者等からの助言をいただけるほかに、事業費用の一部助成といった利点もありました。 なお、計画策定にあたり、学校施設の在り方検討における助言や提案、基礎資料収集等の支援、会議等の資料作成等による運営支援などを、指名競争入札にてコンサルタントに委託したところでございます。
025	平方公民館	説明会	・ふるさと財団の事業について説明してほしい。	
026	上平公民館	説明会	・ふるさと財団のモデル事業に応募し、採択を受けて、計画を策定した。この財団は民間活力を活用することを目標(理念)としているが、学校統廃合でどのように民間活力を使うのか。	
027		アンケート	・市民の声を聞いて、市が自分の力で計画するべきなのに、ふるさと財団に依頼するとは、あきれました。	
028	大谷公民館	アンケート	・この計画は当所から、教育委員会で、計画を練られていたのでしょうか？公共施設の削減を学校からというのは、どういうことでしょうか。上尾市の公民館は6館だけです。同規模の春日部市と比べると公民館は少ないです。行政部局や関連課などと知恵を出し合い、子どもたちにとって、よりよい教育環境を！私たち大人が知恵と工夫をしていきましょう	
029		アンケート	・話によると、上尾市の市政が、しっかりしてないからこのやり方でモデルを作るという、国からの方針にやすやすと乗ったのでは？	



030	平方公民館	説明会	・いじめ問題に関する議論はあったのか。	児童生徒の心のケアに関しましては、教育委員会としてしっかりと対応してまいります。	
031	大石公民館	説明会	・学校再編による児童のメンタルが心配だが想定しているのか。		
032	大谷公民館	説明会	・在学中に環境が変わるのは心苦しい。		
033			・南中から大谷中に統合した場合、子供はストレスを感じる。カウンセリングを計画に含めてほしい。		
034	平方公民館	アンケート	・本計画に平方幼稚園の件、何故含めないのか？含めるべきだ！！※人口増への対応を願いたい。	本計画は小学校と中学校の個別施設計画を策定したのになりますので、平方幼稚園は含まれておりません。平方幼稚園につきましては、「上尾市個別施設管理基本計画」の中で位置付けられているところでございます。	
035	大石公民館	説明会	・上尾市の教育の在り方を感じられない。どのような教育を目指すのか。	本市の教育の進むべき方向は、「第3期上尾市教育振興基本計画」を策定しております。	
036			・先生は忙しくて子供たちに目が向かない。教育の観点が抜けているのではないか。		
037	大石公民館	説明会	・この計画は、教育振興基本計画とのすり合わせが必要である。	本計画の推進にあたっては、「上尾市教育振興基本計画」と連携を図りながら進めてまいります。	
038	大谷公民館	説明会	・学校の適正規模に関するアンケートの結果について、富士見団地地区から富士見小・鴨川小に通う児童や保護者がどのように回答したのか知りたい。	アンケートは、大規模校、適正規模校、小規模校の中から選んで実施しました。なお、富士見小学校、鴨川小学校では実施しておりません。	
039			・過去実施したアンケートは小学校6校と中学校4校のみであり、全校の先生を対象にしていない。		
040	大谷公民館	説明会	・説明会に保護者などの若い世代をはじめ、幅広い年齢層の参加がない。計画の周知や今後の説明会は、広報だけでなく地域回覧を使うなど工夫すべき。	地域説明会の開催にあたっては、広報あげお、教育委員会Webサイト、各支所・公民館の掲示板にて周知しております。今後は、ひとりでも多くの市民の方に周知できるよう、手法について検討してまいります。	
041			・未就学児の保護者から午前中に訴えがあった。なぜ私たちに今回の案内が来ないのかと。		
042			・SNSなどを使って情報発信すべき。		
043	大石公民館	説明会	・学校の場所はそのままか。新たな土地への建設は検討するのか。	新たな土地への学校建設は考えておりません。	
044	上尾公民館	説明会	・教育長、教育委員が説明会に出席するべきである。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	
045			・6/24の全員協議会の状況では、今後、検討協議会の条例案を出しても否決されるのではないか。		
046			・事実として、教育委員会は20年以上異議なしで、全員一致の追認機関である。		
047			・市の財政状況の悪化を、子供たちに押し付けるのではなく、他でもやるべきである。		
048			・過去の適正規模化(学区調整)は失策である。		
049			・これまで小規模校・大規模校の問題は放置されてきた。今まで何をしてきたのか。		
050			・東町小では、プレハブ校舎を放ったらかした。		
051			・教育予算が、OECDの中で一番低い。		
052			・校区が今より広くなることには反対です。児童、生徒どうしの放課後の交流がしにくくなります。		
053		・説明が、あいまいなイメージのみでわかりづらい。具体的に、どのようにする計画なのかを、明記してほしい。これでは、計画が全くわからないので、説明会の意味をなさない。			
054		・図書館本館の移転・新築問題についてなぜ上平に決定し、2,400万円の土地を9,511万円も出して買ったのか、総括されていない。総括しているかも知れないが発表していない。そんな教育委員会は信用できない。			
055		・大幅な学齢期の人口減少は避けられず、学校再編はやむをえない段階に来ていると思います。地域の実情に合わせた改善をお願いします。			
056		・少子化は国の前提のように考えているが、本来国は少子化に対する政策をもつべき。			
057		・教育予算をもっと増やすと解決できることもあるのでは。			
058		・学校の規模が大きくても小さくても、その学校には過去のかがかやかしきれきしがあります。いままでどおり残して下さい。			
059		・コロナ対応も入れていくべき。資料が必要な場合はQRコードとか入れてあとでみれるようにして。			
060		平方公民館	説明会		・なぜ教員の数を出さない。
061					・いいことづくめの説明のように感じる。
062					・教育長が出席しない説明会はダメ。
063	・「子育てするなら上尾」というブランドになっている。				
064	・統廃合により、先生が減る。試算では10人程度教員が減るといことは国の方針の趣旨に反しているのではないか。				
065	・太平中は本当に「平方」か。「大谷」ではないか。				

066	平方公民館	説明会	・特別支援学級は統廃合により大規模化されて集まってくる。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
067			・平方エリアでも子供たちは平等に教育を受けられるようにしなければいけない。	
068			・若い人が上尾に住もうという計画ではない。	
069			・統合すると教員の質が下がる。	
070			・今後、若い人たちが平方地区に住むのか心配である。	
071			・平方は歴史がある。平方地区まちづくり協議会において現在、「住みよいまち平方」について検討中である。	
072		アンケート	・残念ながら、皆さんが思っている以上に市民は行政を信用できていません。それは今回のことで感じられたと思います。仕事柄、建物の耐用年数や長寿命化の難しさは理解しておりますが、教育の場という特殊な環境であるがゆえの更なる難しさを市民へ丁寧に浸透させていって下さい。	
073			・子ども達の未来のために先生方の現状、実際に、どれくらいの時間が必要なのかもご検討ください。子育てしやすい上尾市になりますことをお祈りいたします	
074			・いろいろ問題がある計画なのかよくわかった。	
075			・統合しないで下さい。反対です。	
076			・特別支援教育についても考慮された計画案にしていきたい。	
077			・瓦葺地域には瓦葺小と瓦葺保育所しか市の施設はありません。同じ上尾市民でありながら、他地域とくらべて貧弱だと思っています。中央部ばかり優遇せず、瓦葺地区にも光をあてていただきたい。	
078			・現段階で説明会を開く必要性があったのかなと思いました。中身が伴ってこない。協議されていない。何が子供たちのため教育のためにベストなのかを考えて下さい。	
079			・やるべき事が多々あることは理解できたが、疑問点を感じる。消化不良気味になっています。リスクが少し大きい気がしています。	
080	・もっと地域の発展やまちづくりの視点に注目して計画を建て欲しいと思う。			
081	・子どもたちが減る方向で考えているが、わからなくはないが住みよい上尾にする為に箱ものに金をかけず、これからの子どもたちに金をかけるべきではないですか。			
082	・ハード面なのに、ソフト面の内容が多かった。			
083	・学童保育所の問題を質問したかったが時間が足りなかった。時間配分がほしかった。			
084	・教育をコストだけしているのは誤りで危険です。統合と小中一貫校は見直すべきです。			
085	説明会	・今回の計画の広報での意見募集は小さなスペースであった。また、「学校施設更新」という言葉はわかりづらい。わかりやすい名称を。		
086		・マネジメントと小中一貫教育が同じプランにある。		
087	原市公民館	アンケート	・ところどころ、玉虫色の発言が見られどっちつかずのまま回答が終わってしまっていました。箸にも棒にも掛からない文句に類似した質問を連続させたくないのであれば、分かるものは分かる、分からないものは分からないと冒頭に告げてから細かい説明に回った方が良いと思います。また、のりくらりかわそうとしているのは伝わってしまうので、ハッキリとローペースに回答をしてください。一介の高校生ですが、将来子どもを持つ場合丁度本計画に当たる事が多い世代なので、慎重に推し進めて欲しいと思います。最後に年寄りと思いの外耳が遠い事を想定しておく事をオススメします。	
088			・統廃合によるメリットが資料で提示されていますが、デメリットも提示し、それに対して、どう取り組むか、その姿勢も情報公開して頂きたいです。	
089			・質疑で同じ人が数回、同じ発言をしていたのが気になりました。平等にマイクを回すべきです。	
090			・多数あり	
091			・説明会？の意味	
092			・上尾市教育委員会の説明？市全体の取り組み不明確	
093			・少子化を、前面にし、それのみの為の計画？	
094			・再編のイメージ案の出し方に課題があったのではと思います。	
095			・説明会の企画・運営お疲れ様でした。ありがとうございました。	
096			・生徒・児童の不安、教員の心の負担など統合による分析があってもよいと個人的に思いました。ただソフトハードの分析では、箱物が変わるだけかと。団塊世代の10年後とこれからの世代では考え方が違うかと。会場にこられる方は耳の遠い人が多く、マイクの音が高い。世代別に招集した方がいいかと。	
097			・初めてこういう場に出させて頂きましたが、市民がケンカ腰で驚きました…。	

098	原市公民館	アンケート	・子育て世代の参加が少なく、高齢の方が中心だったので以外でした。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
099			・市民側からピントがズレた質問が多かったですが、共感した指摘は次の通りです。 →踏切渡る問題、ランドデザインの中の教育問題と位置づけて考えるべき(整合性)	
100			・避難所はどうなるのか。危機管理の部署としっかり話しあえているのか？ 学童の計画、学校開放委員会、障害児の子どもが通う特別支援学校の当事者の方々と話しあい、声をきいているとは思えない。スクールバスで、登下校、学童への送りをできるとは考えられない。しかも、そもそもこの計画をつくる前にしっかり検討しておくべきことも、これから検討するとはなさないです。公共施設をなくし、建設会社の仕事として建て替えをおこなう。はたして、だれのための計画なのか？必要な計画は身近なところにある学校をどう維持、発展させるのかでしょう？	
101			・書いた感想が次に生かされますか？生かされるならばいくらでも書きます。苦言を申しあげます。裏へ↓これを入れて下さい。 ◦背景 ・人や事件の背後にあるもの ・背後から支えるもの ◦気になる言葉 身のたけに合った 誰のですか？これは使わない方が良いかと。 ☆コロナ対策について、 7校中(近隣)飛沫予防アクリル(?)パネルを使用したのは平方小のみでした。とても大切な取り組みですら徹底できない(しない)今の実情で果たして、巨大化した学校を統括できる教育者、育成できるのか。(しなくてはなりません)子どもをどう伸ばすのか、荷を負うのは教師です。教師を大切に大切にして下さい。(賢い)賢さを育成する教育委員会の顔をきっちり見せて下さい。	
102			・こんな大事なことを説明するのに市長・教育長が出てこないのはどうしてなのか。よくないことだから？ネガティブだから？ 来た人にも机を出すべきだ。メモもとれない。	
103			・地方出身です。小中学校がなくなりました。とたんに人口が減りました。学校がなくなることに反対です。	
104			・この計画には反対します。	
105			・指導の方向性と、校舎の統合は別問題ですので、切り分けて、説明する必要が有り。	
106			・受付時の氏名は 住所・氏名・年代・職業を記入した方が良い。少なくともアンケートには住居地域・年代・職業等は記入すべき。	
107			・上尾市学校施設更新計画基本計画の上位計画である「上尾市公共施設等統合管理計画」での方針・主旨や上尾市の財政事情・将来の財政運営についても併せて担当部署から説明があると、理解が深まると思う。	
108	・上尾市の総合計画を見せて頂きましたが、総合計画との整合性はとれていましたので安心しました。			
109	上平公民館	説明会	・市長がこの場に出席し、こういう考えであるということ言うべきである。	
110			・「子育てするなら上尾」と言われ、市内に越してきた。	
111			・山梨県のある町は人口が少ないが、小学校が2つあり、教育費は無償化している。	
112			・教員も子供たちも悲鳴を上げている。統廃合前に学校現場のことを認識するべきである。	
113			・外国籍の子供たちにとっても暮らしやすい学校づくりをしてほしい。	
114			・市がこのような説明会を行うことは評価するべきである。	
115			・このことを今日初めて知った。これは今の日本政府のやっていることと同じである。市民の声が反映されていない。	
116			・eラーニング、ひとり一台端末は視力の低下につながる。	
117			・OECD低いことどう思うか。上尾市でやってほしい。	
118			・丁寧に進めてほしいが反対。撤回してほしい。	
119	・住民にとって何が良いか、自分の子を通わせたい学校づくりをしてほしい。			
120	・教育委員会は、机の上の仕事では困る。			
121	・市の広報誌の今回の件の記事(6月号)の内容が問題である。わかりづらい。			
122	アンケート	・今日でた意見を大切に。ちゃんと聞きいれて下さい。		
123		・学校施設も大切ですが、基本的な教育についてもっとしっかり取り組んで欲しい。		
124		・もっと教育にお金をかけて、「良い上尾の教育」を育てて欲しい。		
125		・市民の声を聞く、という点で全く不十分であると感じた。		
126		・子どもは物ではありません。パズルをはめこむような数合わせはしないで下さい。子どもは宝です。「子育てするなら上尾」を取り戻したい。効率で、教育を考えないで下さい。こんな事を進める市長なら辞めて下さい。		



127	上平公民館	アンケート	・参加者が少ないようなら記録しやすいよう机を用意してほしい。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
128			・市長就任あいさつで、私は市民の皆様との対話を重ねながら、ともに英知を結集し次代を担う子ども達に素晴らしい、と語っている。対話を…。この場にいないのか。責任(トップとして)を感じられない！ ◎それなりの立場にある人達は市民の声をハダで感じてほしい 現場主義 ※このような機会をもうけていただき素直にありがとうございます。 余談 スリッパ持参と書いてあるのにほとんど持ってこない(議員も)、これが現実 教育を語る	
129			・アンケートを書いている最中に片づけを始められましたがどうかと思います。	
130	説明会	・今回の統廃合案の件を市長は知っているのか。		
131		・資料が多すぎる。説明を省き、別紙でよいのでは。		
132		・上尾市は市民1人当たりの公共施設の面積が小さい。		
133		・子供にとってプラスかマイナスか。学力上がるなら理解してもらえ。		
134		・まちづくりの観点から市として総合的に検討すべきである。市長がビジョンを示すことが必要。		
135		・体育館のためか、マイクの声が会場中に響いて聞きとれない状況であった。説明会をしなおしてほしい。		
136	大石公民館	アンケート	・ここで出てきた意見を反映してほしい。	
137			・富士見小学校の例がある。学校の箱物を作るために市の財を使うのはどうなのでしょう？学校なら文科省が、費用負担して下さるのではないのでしょうか？既に学校格差がひどい。今すぐにも、教育基本計画の見直しが必要。それから施設更新計画を考えるべきです！！	
138			・質問は事前に回収していくと進行がスムーズでは？	
139			・未来に向けて必要な計画案について大変理解できました。現状の悩みは色々出てきて、それに対応すべく現場の教育者は大変努力されていることは日々感じています。 地域の人々の意見を聞く機会をもうけることも大切だと思います。です。ですので今回は良いことだと思いました。ありがとうございました。 上尾市の職員のみなさま、お疲れ様です。頑張ってください！！	
140			・教育についての意見がまったくないです。今後の協議内容に希望	
141			・行政からの説明を初めから終りまで一気にやってしまうのではなく、少なくとも2~3のパートに分けて説明→質疑→説明→質疑…の手順を踏んだ方が、説明をしてその都度理解してもらい丁寧に質問に応じる姿勢を感じて頂けると感じました。	
142			・地域に学校を残すこと、小規模校の良さを見つめること、子ども一人一人の視点に立つこと、大原則を決めて、学校教育のこと、上尾の将来について、展望してほしい。	
143			・賛成意見はなかったようなので 計画は、白紙になるのでは？と思いました。参加者も少なく、広く住民に知らせ、参加してもらえよう努力したのかな？と思いました。現在かかえる教育の問題(いじめ、不登校、学力格差、管理教育、ブラック校則、教員の多忙化など)は、この計画では解決しません。保護者として、教育委員会の方々には、これらの問題の解決のためにこそ、力をつくしてほしいと切に願います。	
144	・下校中に交通事故にまきこまれて死傷者が。低学年の子が長い距離を歩きつかれ、注意力がうすくなるのではと思うと…。合併して、誰が責任を取るのだろうか！国の財政の指針にふりまわされて、上尾市も大変ですナア…。			
145	・上尾市のプランは国の施策と同じなのか？上尾市の将来を担う子どもたちへの教育や、親の要望、地域住民の思いなどを聞き、それを今後の計画に反映させてほしい。			
146	説明会	説明会	・公共施設を活用すべき。上尾市は公共施設が少ない。	
147			・もし今後、仮に33校を残すとしたら、住民税はいくら上がるのか。統廃合案では、適正規模というより大きくなるのではないか。今後のロードマップを示してほしい。	
148			・今回の説明の中身が濃い。急な話であり、理解には時間がかかる。	
149			・中身が抽象的である。もっと突っ込んで具体的にどうするのか説明してほしい。	
150			・パブコメは字句の修正のみであった。計画ありきである。	
151	大谷公民館	アンケート	・時代は変わってもいつまでも子供達は世の宝。地域であたたかく見守っていきたいと思います。	
152			・現状は良くわかりました。今後もこの問題に対して参加していきたいです。	
153			・人口の変化により、学校の廃校・統合は致し方ないと思います。全員が納得して結論をだすのは難しい事と思います。今後行っていくと思いますが、各方面からの人の意見考えで話がすすんでいく事を願います。	
154			・市の財政を考えたら、議員の人数を減らす方がよいのでは。	
155			・現役の親が知らないのはどうか。目的はなにかー？子ども達のためか行政のためかー？	
156			・教師の問題(人員、給与等)を考える取組を。	